

狙うぞ 特ダネ!? たなかひさし



「ごつやって取材のきつかけを得るのですか」。社外の人から質問を受けることがあ

普段からアンテナ張る

ります。役所や企業が会見で

「ごつやって取材のきつかけを得るのですか」。社外の人から質問を受けることがあり

安倍晋三首相に扮し、新聞を読む福本ヒデさん＝東京都中野区で



中日新聞を楽しそうに読むのは安倍晋三首相!?。ではなく、社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」(TNP)の福本ヒデさん(45)だ。歴代首相になりきり、時事ネタを毒の効いた笑いに変えてきた。新聞との付き合いについて聞いた。(世古絃子)

社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」

福本ヒデさん

1面見比べ 時流とらえる

出身地の広島県神石高原町は田舎で、郵便屋さんが地元紙を配っていました。だから届くのは厚すぎ。ときどき夕方でも来なくて、情報源がない分、待ち遠しかったですね。四世代で暮らしていたから兄弟でテレビ欄や四コマ漫画を見た後、父親が読んで、寝る前におばあちゃんがコラムや人情話を楽しんで。最後は野菜を包むのに使ったりとフル活用していました。父親や

おじいちゃんがスポーツ欄に出てくる防衛率や打率の意味を教えてください、分かるお子供に楽しくなりましたね。大学で一人暮らしを始め、三年生から就職活動のために全国紙を購読しました。でも難しくて広げなかった。就職先でも「営業で会話するため」と勧められたけど、仕事を覚えるのに必死で読まなかったなあ。

飛び入り参加したのを機にスカウトされ、二十六歳で上京しました。まず資料を作るために東京公演のビデオを全部見て、何のニュースかと、登場人物を書き出すと言われました。でも新聞を読んでいないから全然分からない。稽古で皆が話すニュースにも付いていけなかった。

そこら新聞との本格的な付き合いが始まりました。最初、真面目に全て読もうとしてたら一面で止まっちゃって。そうしたら先輩が「大きい見出しから読む」と言っていたんです。大きい文字を見て、そこから中ぐらいの文字を見ていく「ぺらぺら見」です。良い意味での斜め読みができるようになったんですね。

読んでますか?

ふくもと・ひで 1971年、広島県生まれ。88年に結成された社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」(TNP、メンバーは全9人)に、97年から参加。安倍晋三氏や麻生太郎氏など歴代首相を担当し、主力メンバーとして活躍、数々のコントを手掛ける。12月に中日劇場(名古屋市)で公演予定。

そんな時、福岡でTNPの公演があったんです。舞台上に

でも新聞って「お年寄りの読み物」という感じがまだまだに随所に出ますね。記事や広告の内容もそうだし、字も多すぎる。若者は雰囲気やにおいで、自分の読むものじゃないと思ってしまう。十八歳からの「ヤング新聞」とか、年代別にあつたらと思えますね。

新聞とわたし

毎日朝ご飯のあとに三十分ほど新聞を読んでいます。最初に開くのはスポーツのページ。スポーツ全般、特に野球が好きなので、試合結果やヒーローインタビューなどの記事も面白いです。次に見るのは一面。社会の動きを知ります。中日春秋は、分からない言

スポーツ記事が面白い

葉や読めない漢字もあって、国語の勉強にもなります。きっかけは三年生の時、塾に置いてあった子ども向け新聞を読んだこと。もっと知りたいと思う部分が出てきて、普通の新聞を読むようになった。今後は新聞を読みながらその話題をインターネットで調べ、一つのニュースについて知識を深めていくような読み方をしたいです。(三重大付属小六年)



安野優也君

NIE全国大会名古屋大会は、8月3、4日に名古屋市中で開かれます。

